

高道

今年もおひな様がお出迎え

3月3日はひな祭り。女の子の健やかな成長と健康を願った祭りで、桃の節句ともいいますね。また、桃の木は、中国では病魔や厄災をよせつけない不老長寿の仙木とされ、節分にも桃の木の弓で鬼を追い払う儀式があったほど。桃はとても縁起のいい植物なのです。

というわけで、今年も、本校の玄関におひな様を飾りました。去年もご紹介しましたが、このおひな様は、昭和57年3月にご退職された福山リエ先生から寄贈されたものです。福山先生は、記録によると、当時4年2組の担任でした。ご存知の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。また、先生はもう1セット寄贈されており、それは図書室に飾っています。



つなしのお祝い

2日(木)に、4年生につなしのお祝いを行いました。

私は、こちらへ来て初めて知りましたが、「つなし」というのは、歳を数えるのに、九歳までは「ひとつ・ふたつ・みつつ…」と数えるのに対して、十歳からは「つ」がつかないからだそうです。4年生の児童が、幼少期から思春期を迎える大きな節目となるこの時期に、二次性徴と心の変化について学ばせ、命の尊さや大切さを自覚して自分や友達、周りの人々を大切にして思いやりのある心を培ってもらうことを目的としています。助産師の島津恵子さんに「ひとりひとりが宝物」と題して、命の誕生の尊さや思春期に現れる心と体の変化などについて分かりやすく話していただきました。



芸術鑑賞教室

6日(月)に芸術鑑賞教室を行いました。劇団「風の子九州」の皆さんに来ていただき、生の演劇を見せていただきました。たった3人で全てを行うシンプルなものでしたが、客席の子どもたちと一体となったとっても楽しい時間となりました。劇団の方の言葉や動きに子どもたちは大はしゃぎ。中には、転げ回って喜ぶ子もいました。それを見ていると、私はドリフの「全員集合」を思い出してしまいました。

ただ、内容は悪ふざけではありません。九州各地の伝承遊びやわらべ唄を素材に子どもたちと掛け合いながら一緒につくる舞台で、長い縄であやとりをしたり、竹とんぼをお手玉みたいに操ったり、手影絵遊びや博多独楽を披露したり、民話を演じたりと、その芸の質の高さはとても素晴らしかったです。



授業参観・PTA総会・学級懇談会 お世話になりました



授業参観は今年度最後ということもあり、今年度の総決算として発表会形式の学級が多かったようですが、発表の内容や態度、その技術に、お子さんの成長の様子を感じとられたことと思います。

学級懇談会では、来年度の学級委員さん等の選出もありましたが、スムーズに決まったようで、保護者の皆さんの意識の高さを感じました。また、6年生教室では、一年間の思いでのスライドが流されており、まるで卒業式のような雰囲気でした。

PTA総会では、来年度の会長さんの指名及び執行部の皆さんの承認が行われましたのでご紹介します。

会長 江田隆祐さん 副会長 杉本大輔さん 永野真希さん 総務 北川潤一さん
文化部長 西山友梨さん 家庭教育部長 吉永亜希奈さん 環境保体部長 田上太志さん
読書部長 鶴岡亜優実さん

大村健太会長さん、大谷明日香副会長さん、外田貴大環境保体部長さん、吉田美幸読書部長さん、1年間ありがとうございました。バトンパスまであと少しよろしく申し上げます。